



会場アクセス

駐車場は長崎県・市歯科医師会会員のみ利用可能です。
 駐車場の台数には限りがございますので、公共交通機関をご利用頂くか、
 浦上駅前等の駐車場をご利用のうえ、連絡通路をご利用ください。

参加受講申込書にご記入の上

下記までE-mailまたはFAXでお申し込み下さい。

〒170-0003東京都豊島区駒込1-43-9

(一財) 口腔保健協会内 日本歯内療法学会事務局

TEL03-3947-8891

FAX: 03-3947-8341

E-mail: jea@kokuhoken.or.jp

お申込方法

JEAとしましては
 当日学会入会の受付もしております。
 宜しければ学会への入会もご検討下さい。

日本歯内療法学会 (JEA) 研修会 長崎 3/31 (土) 参加受講申込書

受講料: JEA会員・非会員問わず (受講料は当日承ります。)

歯科医師5000円 DH/DA/DT/学生その他 3000円

JEAに入会希望の方は、受講料は無料といたします。

当日17000円 (入会金5000円・初年度年会費12000円) と
 認印をご用意下さい。

会場準備の都合上、事前にお申し込みください。

事前申し込み締め切り3月27日 (当日受付も承ります。)

フリガナをお願いします。

職業を○で囲んでください。

氏名 _____ (歯科医師・歯科衛生士・歯科助手・歯科技工士・学生・その他)

医院名/勤務先 (_____)

医院/勤務先住所 (_____)

連絡先 (TEL/FAX) (_____)

1. JEA会員 2. JEA入会希望 3. JEA非会員 いづれかを○で囲んでください

【お問い合わせ先】 (一財) 口腔保健協会内 日本歯内療法学会事務局 TEL03-3947-8891

複数名の際はこの参加受講申込書をコピーしてお使い下さい。



JAPAN
 ENDODONTIC
 ASSOCIATION

後援 長崎県歯科医師会
 長崎市歯科医師会

日本歯内療法学会 (JEA) 研修会 (長崎)

「歯内療法成功への道しるべ」

日本歯内療法学会 (JEA) は歯科保存臨床における歯内療法分野に特化した学会で、
 全国の歯科大学教授や歯内療法に精通する開業医が多数所属しております。
 2018年7月7日・8日に福岡国際会議場 (福岡) で開催される第39回JEA総会学術大会に先立ち、
 JEA研修会を長崎でも開催いたします。日々の臨床で多くの先生方が遭遇する歯根破折歯や
 難治症例への対応、歯科界へ浸透しつつあるITや先端テクノロジーが今後の歯科の将来をどう
 変えていくのか、展望について講演させて頂きたく今回の研修会を企画いたしました。
 ぜひともこの機会をお見逃しなく、多数の先生方のご参加をお待ちしております。



第1部
 「歯内療法における次世代医療機器の応用と将来展望」
 石井 信之

神奈川歯科大学大学院口腔統合医療学講座歯髄生物学分野 教授



第2部
 「エンドの力を信じましょう」 — 治せる根管治療 —
 富永 尚宏

富永 歯科クリニック 院長

日程 2018年
3月31日 土曜日
 15:00~18:00 (受付14:30)

場所 **長崎県歯科医師会館**
 2F 大会議室

〒852-8104 長崎市茂里町3-19 【TEL】095-848-5311

参加費 JEA会員・非会員の区別はありません
 歯科医師 5000円
 DH・DA・DT・学生・その他 3000円

「歯内療法における次世代医療機器の応用と将来展望」

講師



略歴
1983年 神奈川県立歯科大学歯学部卒業
歯科保存学第三講座入局
1992年 フォーサイス歯学研究所免疫学教室へ留学
2007年 神奈川県立歯科大学口腔治療学講座歯内療法学分野教授

日本顕微鏡歯科学会副会長
日本歯内療法学会副理事長
DUBOIS歯学研究所所長

石井 信之 Nobuyuki Ishii

神奈川県立歯科大学大学院
口腔統合医療学講座
歯髓生物学分野 教授

歯内療法領域における歯科医療機器の開発と進歩が著しく、2017年に欧州で発売された3D ENDO(国内薬事未承認品)は、治療対象歯のCT画像をPCに取り込み、術前画像情報から根管長測定と適切なNi-Tiファイルを選択後、PC画面上で根管形成に依じたプログラムに従って歯内療法を終了できるソフトウェアである。一方、2017年、国内で発売されたX-Smart IQ™は、PC(iPad mini)を使用したコードレス型ハンドピースによるNi-Tiファイル根管形成機能を有する歯内療法の次世代プラットフォームとして位置づけられた。X-Smart IQ™は術者と患者双方が治療対象歯の診断、治療方針の選択、および診療情報をビッグデータとして共有し、インフォームド・コンセントの確立から歯内療法をスムーズに進めるシステムを構築しつつある。本システムは、基本的に診断情報からNi-Tiファイルによる根管形成終了までの治療記録を保存することが可能になり、患者に対する治療内容の説明だけでなく根管形成に使用したNi-Tiファイルの荷重負担を数値化することでファイルの耐久性が予知可能である。また、本機能は治療術式の精度を数値化することで、術者に対する診療技術の習熟度や教育効果としての応用も可能である。人工知能(AI)の開発が加速し、2030年にAIが人間に追いつき追い越す時代(シンギュラリティ)が訪れると予想されている。AIにITとグローバル化が複雑に絡み合い、確実に歯科医療の世界にも変化が生じると予測される。AIが歯科医師の診断能力や治療法を補完し、精度の高い歯科医療の確立に貢献する可能性は高く、今後の歯科医療機器が歯内療法領域の正確な診断と確実な治療に向けて歯科医師の支援システムとして進化する可能性を秘めている。本講演では、PCと連結した根管形成システムの特徴を中心に歯内療法領域の将来展開について紹介する

「エンドの力を信じましょう」 —治せる根管治療—

講師



略歴
1985年 神奈川県立歯科大学歯学部卒業
1989年 神奈川県立歯科大学大学院歯学研究科修了(歯内療法専攻)
長崎大学歯学部第一口腔外科 助手
長崎大学歯学部第一口腔外科 講師
1996年 富永歯科クリニック開院 同院長
PIO長崎インプラントセンター併設
長崎PIO国際歯科センター併設(研修部門)
長崎大学大学院歯学研究科 講師
2002年 長崎大学歯学部 臨床教授(口腔外科学)
2012年 神奈川県立歯科大学 客員教授(歯内療法学)

神奈川県立歯科大学 客員教授
長崎大学歯学部 非常勤講師
日本歯内療法学会教育研究委員会 副委員長
日本顕微鏡歯科学会評議委員

富永 尚宏 Naohiro Tominaga

富永歯科クリニック 院長

日本歯周病学会 歯周病専門医
日本歯内療法学会 歯内療法専門医
日本歯科保存学会 歯科保存治療専門医
日本顕微鏡歯科学会 認定医

近年Ni-Ti file、MTAセメント、歯科用実体顕微鏡の登場はEndoの世界に革命的な変化をもたらしました。これらがEndoの成功率の向上に大きな役割を果たしていることは間違いありません。

Ni-Ti fileは特に抜髄処置で、“誰もがエンド名人”を実現した良い例でしょう。また、歯科用実体顕微鏡の登場は歯根破折歯の保存療法にも一筋の光を与えてくれました。1990年のSjogrenらの発表をはじめとした様々な研究者によるフォローアップデータは、Endoの世界に衝撃を与えました。

それは、根尖病変を有する感染根管のリトリートメント症例の成功率が意外に低いという報告で、治ると思って行った感染根管の再治療が、実際は治っていなかったということが多く存在するということです。このような歯に対してセラミック冠等の高額な補綴物を装着して良いのでしょうか。我々臨床医が日常一番多く扱っているのが感染根管の再治療症例です。このような結果には必ず原因があり、それを知ることにより良い結果を導くことが可能になります。何をすべきかが判らないまま、根管治療を行っても治る訳がありません。何ヶ月も排膿・出血が治まらず根管治療を続けていた症例も、原因を知り、適切に処置すれば1-2回の処置で治療が完了し、根尖病変の治癒も良好となることも数多くあります。

今回、“治せる根管治療”および歯根破折歯の保存について症例動画やCT画像等を用い、そのデータの使い方、見方等も含めて治療法を解説していきたいと思えます。また、根管拡大・形成の概念を根底から変えた注目のSAFシステムについてもファイルの用途・使用法について紹介したいと思います。本質を知ると、思ったほどEndoは難しくないことが判っていただけるものと思えます。“エンドの力を信じましょう”